

令和7年度

帰国・外国人児童生徒に対するきめ細かな支援事業(補助事業)

柳井市教育委員会

《 目的 》

- 帰国・外国人児童生徒の受入れから卒業までの一貫した支援体制の構築。
- 帰国・外国人児童生徒の受入促進・日本語指導の充実・保護者を含めた支援体制の整備。
- 担当教員等の業務改善に努め、学校全体としての組織対応の強化を図る。

《 現状 》

日本語指導が必要な外国人児童生徒等（含日本国籍）在籍数【令和8年2月1日現在】

小学校		中学校		合 計	
人 数	在籍学校数	人 数	在籍学校数	人 数	在籍学校数
1	1	4	2	5	3

《 成果と課題 》

近年増加傾向にある日本語指導が必要な外国人児童生徒等が、安心して学習し、確かな学力を身に付けることができる体制を整えることができた。母国語がわかる支援員が身近にいることで、円滑にコミュニケーションを図り、落ち着いた学校生活を送ることの支援ができた。今後、学年が上がることで学習内容が難しくなる等、さらにきめ細やかな支援が必要となる。

《 事業内容 》

日本語支援員・ 母国語支援員の派遣

支援を必要とする児童生徒への日本語 指導、または母国語による指導

- ・一斉授業での個別による学習支援
- ・個別指導による学習支援 など

支援を必要とする児童生徒の在籍する学級担任の補助

- ・学級会等での連絡事項の伝達
- ・特別活動や学校行事での通訳
- ・保護者連絡用プリントの翻訳 など

